



# 志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校  
平成30年度学校だより  
第1号  
平成30年4月9日発行

## 平成30年度がスタートしました！小中一貫教育も始まります。

桜の花吹雪が新しい年度の初めを祝っているようです。喜びの春がやってきました。

4月6日(金)には、多数のご来賓の皆様・保護者の皆様のご臨席を賜り、平成30年度の入学式を盛大に挙行いたしました。元気な57名の子どもたちが入学して、全校児童388名、16学級でスタートします。

4月3日の離任式・着任式には、休み中にもかかわらず多くの児童が出席してくれました。美しく響く声で校歌を歌い、着任したどの職員も、子どもたちの明るく元気な姿に志楽小学校が大好きになりました。

入学式には、新入生の児童が楽しく学校に来て、賢い小学生になるための三つの約束をしました。

一つ目は、「あいさつをすること」です。人とつながり、気持ちを伝える大切なあいさつを身に付けてほしいと思います。

二つ目は、「話を聴くこと」です。よりよく生きるために、まず、相手の話をしっかり聴き、じっくり考える子を育てたいです。

三つ目は、「なんでも一生懸命すること」です。自分のことは自分でするのはもちろん、これから始まる学校生活において、目当てを持ち、それに向かって一生懸命、粘り強く取り組む子を育てたいと考えます。

さらに始業式では、「チャレンジしよう」と話しました。子どもたちが自ら気づき、考え、行動していくことで自信をつけさせていきたいと考えています。



さて、舞鶴市では、育てたい子ども像「ふるさと舞鶴を愛し、夢に向かって将来を切り開く子ども」の育成に向け、「0歳から15歳までの切れ目ない質の高い教育の充実」を進めており、そのための手法の一つとして、小中一貫教育を進めています。

今年度から白糸校区でも、小中一貫教育が始まります。

白糸校区では、校区の教育目標として「夢に向かって、未来を切り拓く児童生徒の育成」を掲げ、「自ら学ぶ子」「人とつながる子」「心も体も鍛える子」「故郷を愛する子」の育成を目指します。そして、校区3校(白糸中学校・新舞鶴小学校・志楽小学校)が同じ指導方針を持ち、地域・家庭と連携して子どもたちを育てていきます。

このような子どもたちを育てていくためには、ご家庭や地域の方々との結びつきを大切に子どもたちを温かく包み込みながら、ともに歩んでいきたいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育、また白糸校区の教育推進につきまして、今年度もご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、新しく本校に着任いたしました職員も、1日も早く地域に溶け込み、本校の児童の育成のために努力していきたいと考えています。よろしくお願ひいたします。校長個人としては、3年ぶりに本校に赴任させていただき、大変うれしく思っています。

校長 小森 昌子  
教職 員 一 同

